



地球温暖化ってなんだろう？

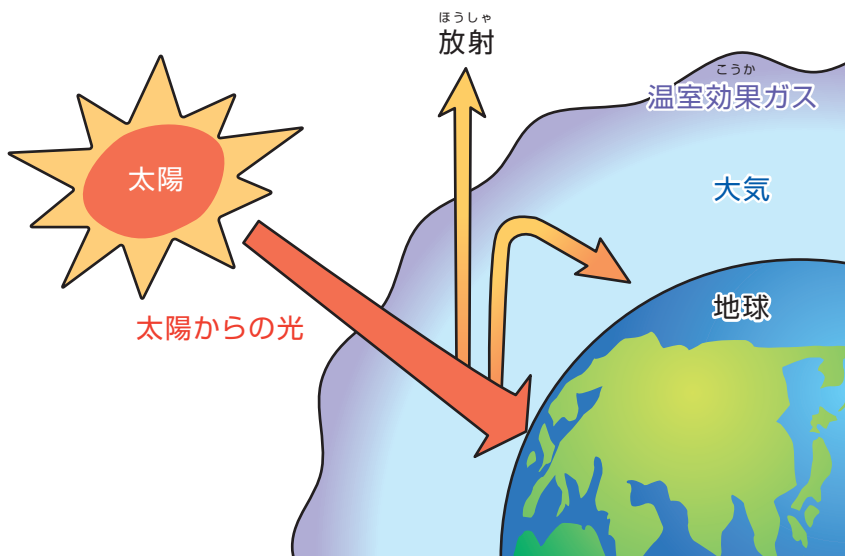


テレビや新聞のニュースや特集などで、よく「地球温暖化」という言葉を見たり聞いたりしますね。でもその内容を正しく知っている人は、少ないのではないのでしょうか。ここでは、地球温暖化について、どういうしくみで起きるのか、原因や環境への影響も一緒に学びましょう。この本のP14～P15にも関連情報があります。

地球の体温はぐんぐん上昇中

地球温暖化は、地球全体で気温が高くなっていく現象です。わたしたちは、毎日の暮らしの中で、電気を使っています。電気を作るためにはたくさんの石炭や石油が燃やされています。また、自動車はガソリンで走っています。石炭や石油、ガソリンが燃えることによりエネルギーが生まれますが、同時に二酸化炭素というガスが発生してしまいます。空気中の二酸化炭素の濃度が高くなると、地球に熱がこもりやすくなり、温室のように気温が高くなります。このため、二酸化炭素は温室効果ガスとよばれています。温室効果ガスは二酸化炭素のほかにもありますが、二酸化炭素がほとんどを占めています。

地球温暖化のしくみ



温室効果ガスが増えてしまうと、宇宙へ熱が逃げないので、地球はどんどん暑くなってしまいます。



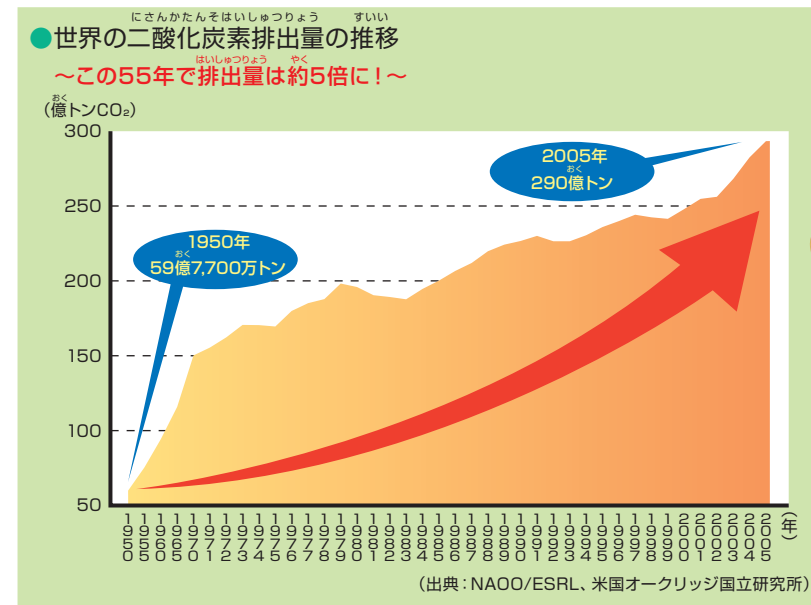
もっとくわしく！

平成21年版環境・循環型社会・生物多様性白書のP2～P3、P16～P18、P110～P121を見てね。

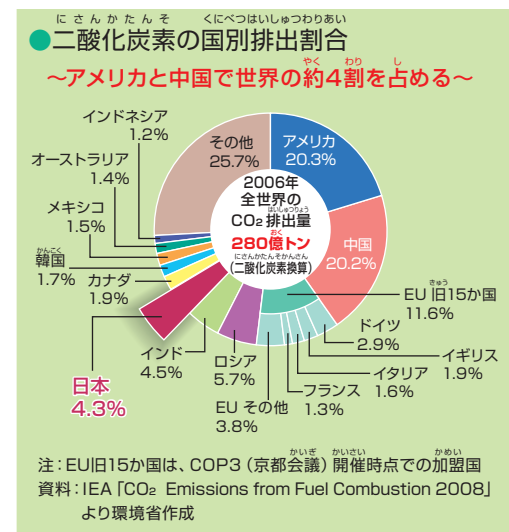
二酸化炭素の排出量はどれくらい？

温室効果ガスのほとんどは二酸化炭素です。人が暮らすことにより、排出される二酸化炭素の量は、長いあいだ増え続けています。2006年に、全世界で1年間に排出された二酸化炭素は280億トンでした（IEA資料による）。エジプトにある最大のクフ王のピラミッドの重さが推定600万トン。280億トンは、ピラミッド4,500個を超えるたいへんな重さの二酸化炭素ということになります。

日本で、1年間に排出する二酸化炭素は、全世界の排出量の約4%を占めています。



二酸化炭素はこんなに増えていたのです！
これからも増え続けるのでしょうか。



陸地が海にのみこまれる！

地球温暖化は、地球環境にさまざまな影響をおよぼします。そのひとつに海面水位の上昇があります。地球温暖化で、海水の温度が高くなって海水が膨張することや、南極大陸やグリーンランドなど陸地にある氷が、海にとけ出してしまうことなどが大きな理由です。海拔の低い島々や海沿いの地域は、陸地が海になってしまうおそれがあります。

また熱帯地方の害虫や病原菌が、地球温暖化によって温帯地方でも生きられるようになり、作物の生育や人の健康を害するおそれもあります。



小さな島では水没の危機がせまっています。島で暮らす人々や生きものは生きていけなくなってしまいます。